

令和4年度第2回小牧市立米野小学校改築協議会 議事録

1. 開催日時：令和5年2月16日(木)午後6時から午後8時30分まで

2. 場 所：小牧市立米野小学校体育館ミーティングルーム

3. 出席者：

(1) 委員

富嶋 恵子 (米野小学校 校長)
神田 裕之 (米野小学校 教頭)
波多野 高子 (米野小学校 校務主任)
森 猛 (米野スポーツ文化クラブ会長)
伊藤 恵美 (学校地域コーディネーター)
土屋 正光 (米野防犯パトロール代表)
稲垣 伴生 (米野小学校 PTA 会長)
山中 威士 (米野小学校 PTA 副会長)
堀山 智徳 (米野小学校教育後援会 後援会長 (みどり台区長))
中村 研一 (中部大学工学部建築学科教授)
鈴木 賢一 (名古屋市立大学大学院芸術工学研究科教授)
[欠席]
羽田 博美 (主任児童委員)
卜部 久美子 (米野小学校 PTA 母親代表)

(2) 事務局

石川 徹 (教育委員会事務局 教育部長)
伊藤 京子 (教育委員会事務局 教育部次長)
小川 正夫 (教育委員会事務局 教育総務課長)
笹尾 俊介 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係長)
江口 準啓 (教育委員会事務局 教育総務課 施設係主事)
コンサルタント 4名 (株式会社地域計画建築研究所名古屋事務所)

(3) 傍聴者 2名

4. 議題

- (1) アンケート調査結果報告
- (2) 児童ワークショップ報告
- (3) 学校施設改築のコンセプト、将来像
- (4) 学校施設の機能・規模
- (5) 配置計画の検討
- (6) 改築コスト・経済性

5. 協議会内容

(1) あいさつ

- ・石川部長よりあいさつ。

(2) 協議報告事項

1) アンケート調査結果報告、児童ワークショップ報告

- ・「アンケート調査結果報告(資料 1)」「児童ワークショップ報告(資料 2)」について事務局より説明。

【中村会長】アンケートは必ずしも回答が多い内容ではなくとも、取り上げた方が良い項目があれば言って頂きたい。

【山中委員】大きいジャングルジムについては自由記述では多く記述があるが、シールでは項目自体が無い。なぜか。

【事務局】シールを貼る配置図が現況配置図であったため、回答として表れなかった。

【中村会長】自由記述では色々な記述があった。各委員で注目すべきと感じる点などがあれば言って頂きたい。

【鈴木副会長】貴重なデータであるが、現状をベースにしたアンケートである。そのため現在の課題を解決するためのものが多い。新しい校舎を計画するためには現状のバージョンアップだけでなく、より新しい取り組みを進めるためのイメージづくりをどこかで出来ると良い。

【中村会長】意見が多かった項目について、否定するものはない。対して、教職員向けアンケートの中で、数としては多い部類には入らないが、「教職員同士の共通理解を図るための打合わせや休憩の場」という項目が一定数ある。そういった点にも注目し、新しくつくる学校が何を指すかに活かしていけると良い。また、保護者向けアンケートでも駐車場の話が多く出ているが、新たな学校で何台整備するのかに関連してくると思う。新しい学校のプログラムをつくる上で関係の深いものは抜き出してまとめられると良い。

【山中委員】動線の話が多く出ている。地域の方が使えるように体育館を道路に寄せて欲しいや車両動線と児童の動線が交錯している等の意見もある。駐車場の場所等を詰めていった方が良いと感じた。

【中村会長】送り迎えの車寄せスペースがあると良い、という意見もある。安全に関わる部分なので整理いただけると良い。

【神田委員】大型バスを利用する際、当校は駐車スペースが少ないため、イオン側の入り口を活用できると良い。また、災害の際に車を使っての児童の引取が想定される。車の入り口に要点をおいて検討してもらえると良い。

2) 学校施設改築のコンセプト、将来像、学校施設の機能・規模

・「学校施設改築のコンセプト、将来像(資料 3)」「学校施設の機能・規模(資料 4)」について事務局より説明。

【堀山委員】木を使うのは良いが、小牧南小学校ではささくれで怪我をしたという話も聞いている。素材については注意して頂きたい。

【土屋委員】小牧南小学校は体育館の上にプールを配置している。あれはなぜあのようになっているのか。

【事務局】敷地面積の関係でプールを上を持ってきている。屋内プールも考えられたが、そこまでのものではない、という判断からあのようになっている。また、災害時はトイレの水として利用することを想定している。今後、基本設計段階で検討することになるかと思う。

【中村会長】敷地面積に余裕があれば外部につくるほうが容易であり、コストもかからない。

【土屋委員】防犯面からの意見もあるので、屋内プールが良いと私は考える。

【堀山委員】小牧南小学校では既に水漏れがあったと聞いている。

【事務局】一度確認する。

【土屋委員】1階に配置されていても災害時利用は可能であるように思う。

【中村会長】今後の検討課題ということになるかと思う。

【稲垣委員】資料 4 の裏面下部の計算が何を示すものかについて教えて頂きたい。普通教室の 72 m²を基準にした理由を教えて頂きたい。プールの話に関連して、建物の耐用年数はどの程度を目標としているか。修繕等を考えると1階が良いという判断もあると思う。

【中村会長】この会議は何かを決めるというわけではなく、どういう項目を検討すべきかを洗い出す趣旨である。大事な検討内容かと思う。

【事務局】資料 4 の裏面下部の計算については一覧表に記載のない共用部がどの程度の割合になるかを算定する数値であり、小牧南小学校の算定に倣って算定している。従来の普通教室は 8 m × 8 m で 64 m²となっており、それでは狭いと考えられていた。今回の 72 m²は 8m × 9m で想定しており、ロッカースペースも確保できる寸法となっている。

【稲垣委員】なぜ 1m をふやすことになったのか。

【事務局】ロッカースペースの確保に加え、児童の机の規格が大きくなっている。それを想定すると資料の面積が妥当と考えている。

【富嶋委員】本校の現在の教室面積はどれほどか。

【事務局】現在の普通教室は 7m × 8.5m 程度で 59.5 m²となっている。小牧南小学校でも部屋は広いほうが良いという意見であった。ロッカー等を考えると 72 m²が妥当であるという判断となっている。

【森委員】必要諸室にプールがないが、屋上につくる前提ということか。

- 【中村会長】 外部施設としてリストには挙がっている。
- 【事務局】 資料4表面に記載がある。外部施設として想定しているが、内部に設けるのであれば今後入れていく必要がある。
- 【中村会長】 プールを屋内とするか屋外とするかについては検討項目として挙げて頂きたい。
- 【森 委員】 小牧南小学校は屋上にプールがあるため、体育館の梁が大きく、天井の高さが低い。そのようなことは避けたい。緊急時の水であればポンプを利用すれば可能と考える。
- 【中村会長】 総合的に考える必要がある。避難施設となることを考えると体育館は1階にある方が良いという考え方もある。視点を示しておいて頂けると今後の検討に活かすことができる。
- 【鈴木副会長】 プールを屋内に設置すると魅力的であるが、直射日光が当たらないため、水温を上げるために設備を導入する必要がある。
- 【中村会長】 そういった検討項目をリストアップして頂きたい。
- 【山中委員】 主要機能の構成イメージについて、パターンBの表現の場はどのような機能をイメージしているのか。ものによっては管理が必要であるが、誰が管理するイメージか。また、教室数については22教室でよいのか。駅前の開発やイオンの開業もあり、この間、30学級で推移している。現在は人数が多いこともあり、教室は狭い状態であるため、人口が減ったとしても、1学級の人数を少し減らす程度で、教室数は減らないように思う。あと5年で10学級は減らないのではないか。
- 【事務局】 4学級×6学年で24学級を想定している。人口推移から推計しているが、減少する結果となっている。
- 【山中委員】 減っていったことは承知しているが、200人近く減少しないと10学級が減るということにはならないのではないか。
- 【神田委員】 特別支援学級が252㎡もあるので、足りるようにも感じる。
- 【事務局】 現在の推計では令和9年から22クラスということになっている。推計については今後再確認する。
- 【稲垣委員】 資料3内の児童数・学級数の推移における現在の30学級は資料4の必要諸室一覧のどの数字に対応するのか。現在の学級数は特別支援学級等も入っているということか。
- 【神田委員】 現在は通常学級25学級、特別支援学級が5学級で30学級となっている。現在の必要諸室一覧では特別支援学級で252㎡見込まれている。
- 【事務局】 現在、普通教室が25教室あるものが24教室とする計画となっている。
- 【中村会長】 特別支援教室の数が1になっているのが分かりにくい原因ではないか。
- 【稲垣委員】 特別支援教室はどのような児童が通学するかは年によって変わらなうるので

現在のように大きな部屋として確保していても良いように思う。

- 【中村会長】備考欄に普通教室に置き換えた場合の数値を記載いただけると分かりやすい。
- 【波多野委員】児童の特性を考えると広いスペースだけというのは良くない。区分けは必要である。
- 【富嶋委員】人数や種別、活動に応じて自由に分けられることは良い。
- 【神田委員】大きな声が苦手な子どももいるので防音もする必要がある。
- 【事務局】基本設計で細かな部分も含めた意見をお聞きし、最終的に検討、決定していく。
- 【鈴木副会長】良い学校ができると児童数が推計より増える場合がある。想定できない部分があるので、増えても増築や内部で教室数を吸収できる要素を設けておけると良い。
- 【中村会長】そういったことに備え、調整しろが多目的教室となっているということかと思う。
- 【神田委員】家庭科室が1つであるのはなぜか。2つ持っている学校もある(調理とミシンの部屋)。
- 【事務局】現段階で確定できる内容ではないので、欲しい教室のイメージについては意見を出して頂きたい。
- 【堀山委員】家庭科室は5、6年しか使わないので1教室で良いのではないか。音楽室や理科室は様々な学年が使う。
- 【富嶋委員】音楽室について、大きな音が普通学級に漏れてくると学習支障となるので配置や防音で配慮頂きたい。
- 【中村会長】備考欄に記載頂きたい。
- 【堀山委員】音楽室は周囲からの苦情も考えられるので民家との関係も考慮頂きたい。
- 【中村会長】既存の面積を必要諸室一覧表に記載頂きたい。既存との比較表を別途作成頂いても良い。アンケートでも職員室が狭いという意見もある。そういったことがどのように変わるかが分かった方が良い。
- 【富嶋委員】応援室は応接室の間違いか。
- 【事務局】応接室の間違いである。
- 【中村会長】校長室を広くとって応接室を兼ねる場合や校長室と職員室の間に設け、両方から使えるようにしている場合もある。
- 【事務局】表現の場について、図書館に併設して児童の発表等で利用できる場をイメージしている。現在は必要諸室には参入しておらず、共用部の面積として見込んでいる。
- 【鈴木副会長】機能の構成イメージについてはパターンが3つ示されているが、いずれにしても学校の真ん中にメディアセンターを配置するという宣言と捉えて良いか。
- 【山中委員】静かに本を読むスペースは別でつくるということか。
- 【中村会長】ダイアグラムなので、必ずしも真ん中ではないと思うが、子ども達が移動する

際に必ずメディアセンターを通るということはとても良いのではないかと思う。

【鈴木副会長】学校改築の配慮事項と基本的な考え方がどのような関係になっているか。運用しながら改築する等の基本的な考え方をどこかに記載した方が良い。省エネやSDGs等の考え方もどこかに記載したほうが良い。

【中村会長】必要諸室一覧と機能の構成イメージ内の名称が整合していない。整合すると一貫性があるが良い。例えばメディアセンターが必要諸室一覧にない。教職員ラウンジについても記載があるので部屋名として挙げておいて頂きたい。詳細な面積については今後の検討でよいが、項目としてリストアップしておくことが大切である。アンケートで言及されているピコピコハウス、おにぎり山、音楽室は現況写真に掲載頂きたい。構造については鉄筋コンクリート造と言い切っているが、何かの方針で決まっているのか。

【事務局】決定していないが、概算事業費を算定するために一旦想定している。

【中村会長】駐車台数をどうするか、について記載がない。外部施設に関しても記載をした方が良い。

【富嶋委員】コンセプトについて、本校では認め合い、学び合い、関わり合いの中で子どもたちを育てていく、ということを大切にしている。そういった文言を入れて頂きたい。例えば、②学校改築に対する基本的な考え方内の1)で1つ目の○に「過ごしやすい環境」という記載がある。これは2)にも共通する。そちらに「お互いに関わり合い、認め合って・・・」といった記載があると良い。

【鈴木副会長】必要諸室一覧に地域協議会事務室との記載があるが何か。

【事務局】米野小学校区にはまだ無いが、小学校区単位で地域協議会というものを設立しており、その活動に使用する事務室である。市の内部より学校の中に設けて欲しいとの要望がある。小牧南小学校でも設けている。学校現場とは分けられる形で設けていきたいと考えている。地域協議会の人々が常駐や活動をおこなう場所である。

【稲垣委員】市の決定事項ということか。

【事務局】そうである。一方でコミュニティスクールという考え方も出しており、それらも含めて今後どうしていくかということもあるが、地域の方も利用できる空間をつくっていききたいと考えている。

【稲垣委員】学校と分離した場ということか。セキュリティ面も配慮する必要があるだろう。

【事務局】小牧南小学校でも体育館と学校の教室はセキュリティで分かれるような形になっている。

3) 配置計画の検討

・「配置計画の検討(資料5)」について事務局より説明。

- 【稲垣委員】児童クラブのアクセスについて A 案は○としてよいのか。あまり○になるとは感じられない。また、なぜ児童クラブが奥に配置されているのか。そして、児童クラブが利用できないとまずいのではないか。他の場所を借りて実施するということか。
- 【中村会長】既存を利用できないという意味であると思うので、△となるのではないか。
- 【事務局】確かに遠いと考える。普通教室を南側に配置する、職員室を正門付近に配置するということからこのあたりに児童クラブが配置されるということになるのではないかと考えている。
- 【稲垣委員】A 案はコスト優先で、子どもたちにとっては良いものではないという認識で良いか。
- 【事務局】今回の 3 案の中では○の数でいうと A 案が 7 つ、B 案が 10、C 案が 6 ある。×はそれぞれ 3 つである。そのため B 案の評価が一番高く最も良いのではないかと考えている。
- 【山中委員】△が多い。例えば整備コストで B 案は体育館建替費、C 案は仮設校舎建設費についていずれも節減ができるのであれば両方評価が同じではないか。工事期間中の影響についても明らかに B 案は△で C 案は×ではないか。工事中の屋内環境については B 案と同じく C 案は×ではないか。屋内教育環境の A 案については体育館のアクセスが悪いのであれば×ではないか。△が多くわかりにくい。グラウンドの日照についても影ができるのであれば×ではないのか。
- 【中村会長】○△×の数を数えても意味はないと思う。
- 【稲垣委員】B 案はコストの面では×ではないか。次の資料によると最も高くなっている。同じ物差しで測ったものだけ○△×として頂いた方が良い。
- 【山中委員】A 案、C 案については現在の配置では大型バスが進入できないのではないか。現在校舎が建築された際に、今の配置がベストとしてつくっており、それを前提に検討してほしい。それを覆すのであればそれなりの理由が必要。コストを理由に覆すのであれば反対したい。既存緑地帯について、グラウンドと一体化されたものでないと意味がないと考える。グラウンドと一体化できないのであれば移設するか、撤去するしかないのではないか。中途半端に残しても意味はない。
- 【中村会長】交通計画も大切であるので、完成後の車両動線や子どもの動線についても記載、分析いただく必要があるのではないか。
- 【鈴木副会長】昇降口の位置と正門の位置がどのようになっているか書いてあると良い。
- 【森委員】タイムスケジュールの記載はないが、C 案は早く新しい校舎を利用することができるという面は良いと感じる。
- 【稲垣委員】コストを低減するためであれば、コンセプトが不要だと感じる。塀や正門の位置等については変更しないということか。

- 【事務局】門や駐車場の位置については自由に変えて頂いても良い。
- 【稲垣委員】もう少し門の位置だけでも検討いただけると良い。
- 【堀山委員】運動場が見渡しやすいので B 案がよいと感じる。何かあればすぐ気がつくことができる。
- 【富嶋委員】運動場が見えない学校でも勤務したことあるが、見える方がよいと感じる。B 案であっても職員室の位置を工夫することで解決できそうである。
- 【山中委員】この辺は北西の風が強いので A 案であると旋風が発生しやすくなるのではないか。
- 【中村会長】A 案では既存プールの箇所に校舎を建築しているが、C 案でも既存プール部分に建物を建築する可能性もあるのか。
- 【事務局】可能性はある。

4) 改築コスト・経済性

- ・「改築コスト・経済性(資料 6)」について事務局より説明。
- 【稲垣委員】修繕費について、体育館を継続利用する場合の今後の建て替えについて、試算で想定する必要はないか。
- 【事務局】試算の中に含めて検討していきたい。
- 【山中委員】プールを屋内化した場合、どのようにランニングコストに影響があるか、についても試算頂きたい。
- 【中村会長】建設費も同様であるので試算頂きたい。

(3) その他

- 【土屋委員】工事をやりながら学校が運営されるが、子どもの安全を考慮したときに通学経路についても考慮頂きたい。
- 【中村会長】配置計画の中で明記して頂きたい。プールの位置について、項目として明記して頂きたい。現状の教職員の数についても記載頂きたい。
- 【富嶋委員】校舎の上にプールを乗せた場合、幅的に可能か。また、災害のことを考えると日常生活空間にプールがあると不安を感じる。

- ・今後の開催予定について事務局より説明。

以上。

※発言の内容については要旨としています。